

報道関係者各位

2026年6月10日

**【外国籍ドライバー】自動車運送業分野で42名の受入れ実績から学ぶ！  
特定技能等、外国籍ドライバー受け入れセミナー（無料）をオンライン開催  
～物流企業の関係者を対象に、2026年6月17日（水）15時開始～**

株式会社Proud Partners（本社：東京都新宿区、代表取締役：鈴木竜二）は自動車運送業分野での特定技能ドライバー育成・獲得競争の本格化を主な背景として、**自動車運送業・物流企業の経営層を対象に、2026年6月17日（水）の15：00～16：30に、無料セミナー「[自動車運送業分野で42名<sup>1</sup>の受入れ実績から学ぶ！特定技能等、外国籍ドライバー受け入れセミナー](#)」**をオンライン開催します。

本セミナーは、**ダイセーグループのイズミ物流株式会社**（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：平川 信）との共催で、特定技能等の外国籍ドライバーの受入れ実績42名を誇る同社より、実際にドライバーとして働く外国籍人財、受け入れに関わる現場担当者の声や受け入れ後の実態をご紹介予定です。

なお、弊社は、ウベキスタン共和国 内閣直属移民庁（以下、「ウズベキスタン政府」）、イズミ物流株式会社と**[300名のウズベキスタン人ドライバーの共同育成契約を締結](#)**しております。2026年2月からは、現地にて特定技能ドライバー（1期生）を育成中であり、5月下旬には本取組みが、国土交通省 自動車運送業分野における特定技能外国人の受入れの促進事例に選定され、同省ウェブサイトの自動車運送業分野特定技能協議会のページで公表されています（詳しくは[こちら](#)）。



株式会社Proud Partners

**既に42名が現場で動いている**

**イズミ物流** が明かす、**外国籍ドライバー活用のノウハウ**

物流会社が今知るべき外国籍ドライバー採用・育成・定着のリアル

水曜日 **2026年6月17日**

**15:00~16:30**

ダイセーグループ  
イズミ物流株式会社 執行役員  
**奥山 健太**

**無料で参加申し込みをする→**

**【詳細・お申し込みは[こちら](#) ※締切：2026年6月16日（火）18：00】**

### セミナーの予定内容

本セミナーでは、特定技能ドライバーの受け入れを「制度上できるかどうか」だけで判断するのではなく、**実際に現場でどのように育成し、どのように定着させていくかを具体的にイメージしていただくこと**に焦点を当てます。

1) 物流業界における人材不足と特定技能ドライバー活用の必要性

<sup>1</sup> イズミ物流株式会社の発表によると、2026年5月12日時点で、同社の勤続中の外国人ドライバーCrewは42名です。在留資格別には、①特定技能1号：28名、②特定活動：12名（在留資格切替中）、③永住者：1名、④定住者：1名です。

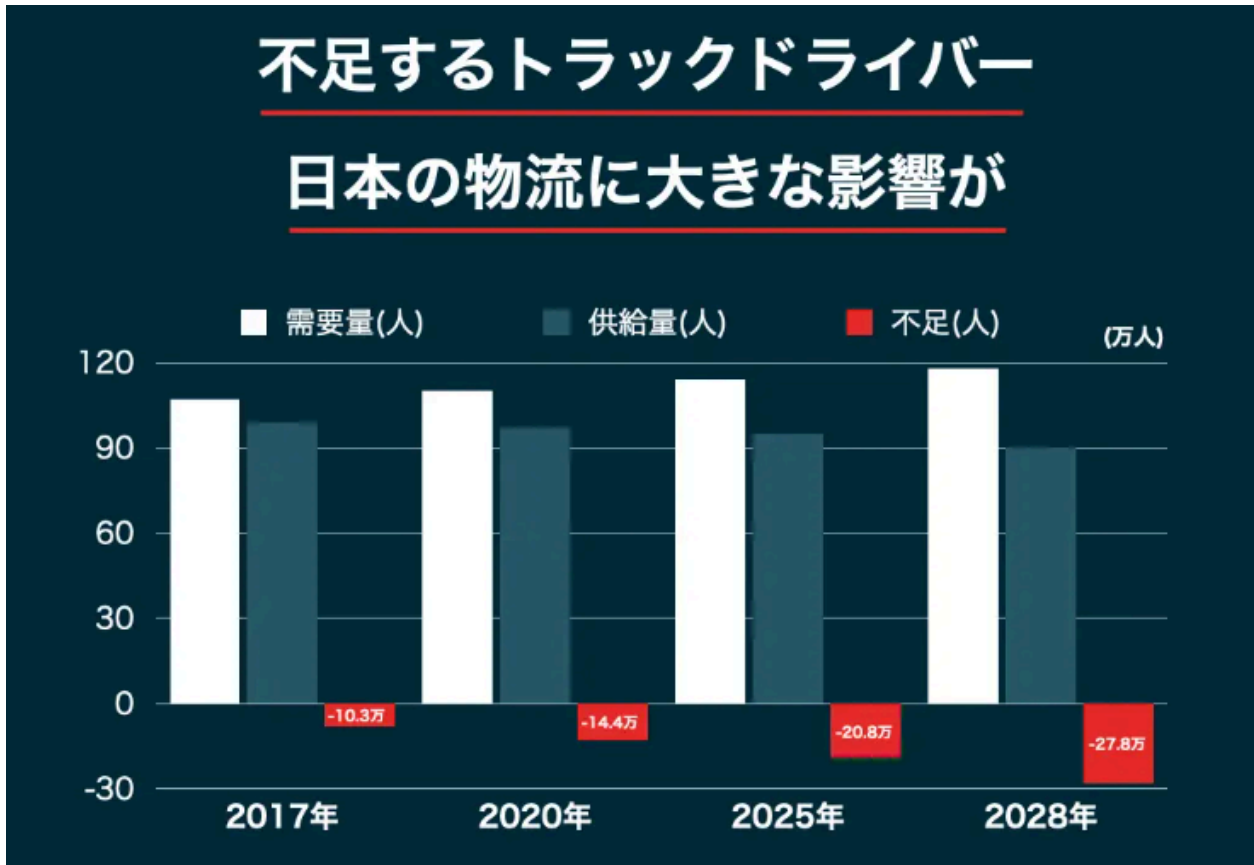
- 2) ウズベキスタン育成ドライバーについて（ウズベキスタン人材の特徴・採用可能性・育成ステップ・入国前後の教育イメージ）
- 3) 特定技能ドライバーのリアルな声
- 4) 受け入れ後について ※ディスカッション形式

### セミナー概要

セミナー名	自動車運送業分野で42名の受入れ実績から学ぶ！ 特定技能等、外国籍ドライバー受け入れセミナー
主催	イズミ物流株式会社、株式会社Proud Partners
開催日時	2026年6月17日（水） 15:00-16:30
形式	オンライン（Zoom）
参加費用	無料
登壇者	<p><b>イズミ物流株式会社 執行役員 奥山 健太氏</b> トラックドライバーとしての現場経験を背景に、ドライバー不足が深刻化する物流業界において、特定技能ドライバーの雇用と育成を積極的に推進する。外国人雇用管理主任者の資格も保有し、経営陣の一角として採用や人事に深く携わっている。</p> <p><b>株式会社Proud Partners 代表取締役 鈴木 竜二</b> 特定技能制度開始（2019年）以降、一貫して外国籍人財の受入・定着支援に従事。累計7,000名以上の支援実績を持つ。現場視点での人材戦略構築を強みとする。</p>
予定内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 物流業界における人材不足と特定技能ドライバー活用の必要性</li> <li>2) ウズベキスタン育成ドライバーについて（ウズベキスタン人材の特徴・採用可能性・育成ステップ・入国前後の教育イメージ）</li> <li>3) 特定技能ドライバーのリアルな声</li> <li>4) 受け入れ後について（ディスカッション形式）</li> </ol> <p>【参考】ディスカッションテーマ（予定） ※当日変更となる可能性があります</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語力に対する不安</li> <li>・既存社員との関係構築</li> <li>・生活支援や定着フォローのポイント</li> <li>・採用から入社後までのスケジュール感</li> <li>・安全運転・安全教育の進め方</li> <li>・社内での受け入れ体制づくり</li> </ul>
申込方法	<p><a href="#">特設サイト</a>からお申込みをお願いします。</p> <p>【申込締切】2026年6月16日（火） 18:00</p>
受講をお勧めしたい方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドライバー不足に課題を抱える物流企業</li> <li>・今後の採用手段として特定技能ドライバーの受入れを検討中の企業</li> <li>・特定技能ドライバー制度について情報収集中の経営者・採用責任者</li> <li>・特定技能ドライバーの受け入れに不安があり、実際の事例や現場の声を聞きたい企業</li> <li>・中長期的に若手ドライバーを育成していきたい物流企業</li> </ul>
特設サイト	<a href="https://bp.proudcorp.com/events/og-izumibutsuryunikiku-gaikokuseki-doraiba42meiukeirenoriaru">https://bp.proudcorp.com/events/og-izumibutsuryunikiku-gaikokuseki-doraiba42meiukeirenoriaru</a>

## セミナー開催の主な背景

- ・ 深刻なドライバー不足（高齢化、若手人財の採用難等）を背景に（図1を参照）、**2024年3月の特定技能制度の改正により自動車運送業への外国籍人財の受け入れが解禁**され、同年12月に特定技能評価試験が開始、2025年から特定技能人財の受入れが本格化されました。
- ・ 自動車運送業界特有の厳しい採用条件等も影響してか、2025年12月末時点での自動車運送業の特定技能1号人財は151名（2号人財は0名）とされ（[出入国在留管理庁発表](#)）、[政府が発表している受入れ最大人数24,500名](#)との隔たりは大きい状況ですが、目下、大手の運送・物流各社を中心に人財確保に向けた動きが活発化していることもあり、[特定技能試験および日本語試験の受験者数は年々増加](#)しています。
- ・ 特にトラック分野は受験者が多く自動車運送業全体の受験者数の約84%<sup>2</sup>、今後、自動車運送業分野の中でも最も早く市場が拡大する見込みです。



【図1】日本国内のトラックドライバーの不足\_（出所）公益社団法人鉄道貨物協会「平成30年度本部委員会報告書」をもとにニッセイ基礎研究所作成

## ウズベキスタン政府との運送業向け特定技能人材育成プロジェクトとは

本プロジェクトは、ウズベキスタン政府と日本の交通ルールを前提とした安全運転を基礎から徹底教育することで、日本国内の運送網を支える即戦力を育成しています。**国内運送企業にとっては一層安心安全な特定技能人財（トラックドライバー）の採用が可能**になります。

<sup>2</sup> 国土交通省発表の「[特定技能1号評価試験 実施報告](#)」（2026/3/5発表）によれば、自動車運送業分野全体での受験者数6,117名のうち、試験区分ごとの内訳はトラック5,134名、タクシー507名、バス476名で、トラックが全体の約84%を占めています。

なお、本プロジェクトは「特定技能ドライバーの受入れ・送出しの促進につながる好事例」として、国土交通省 自動車運送業分野における特定技能外国人の受入れの促進事例に選定され、2026年5月下旬に同省ウェブサイトの自動車運送業分野特定技能協議会のページで公表されています（詳しくは[こちら](#)）。

ウズベキスタン政府との運送業向け特定技能人財育成プロジェクトの概要

目的	Proud Partnersがウズベキスタン政府と連携し、本プロジェクトで基礎から安全運転を徹底教育することで、日本国内の運送網を支える即戦力ドライバー（特定技能人材）を育成	
特長	<p><b>独自の運送業向け研修プログラム</b>を用意、ウズベキスタンにて8ヶ月間の日本語教育と運転技能の習得を行い、安全運転技術を身につけた即戦力ドライバー（特定技能人材）を育成</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 運送業特有の課題を網羅したカリキュラム（長距離運転時の疲労管理、悪天候時の安全運転、都市部での駐車技術などを）</li> <li>2. 日本の道路標識や交通ルールの徹底理解（座学、実地訓練）</li> <li>3. 大型車両の実務的な運転技術の習得（実車を用いた実地研修）</li> <li>4. 緊急対応トレーニング（事故や緊急時対応を想定したシミュレーション）</li> </ol>	
その他	ウズベキスタン政府とProud Partnersの主な役割分担は次の通り	
	ウズベキスタン政府	Proud Partners
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 候補者の集客</li> <li>2. 教育施設や車両、研修場所の提供</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本語の教育</li> <li>2. 運転技術や安全講習の教育（※）</li> </ol> <p>※ダイセーグループのイズミ物流株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：平川 信）が共同育成中です。</p>



■ウズベキスタン共和国タシュケント州アングレンにある育成拠点（ウズベキスタン プラウドアカデミー）と授業風景

## 株式会社Proud Partnersについて

株式会社Proud Partnersは、外国籍人材が公平かつボーダレスに働き、日本社会に貢献できる仕組みを実現することを目指し、建設業・飲食業を中心に特定技能分野で延べ7,841名、2,000社・3,624店舗への人材支援実績を誇る業界トップクラスの企業です（2026年1月時点）。

「生まれる場所は選べないが、自分が生きる場所は後から選ぶことができる」

—そんな考え方を大切にし、その選択を後押しできる企業であることを目指し、サービスを展開しています。

### 会社概要

設立：2012年7月

住所：新宿本社（東京都新宿区北新宿2-21-1新宿フロントタワー28階）

資本金：1億円（2024年6月時点）

事業内容：特定技能専門人材紹介事業、登録支援事業

代表取締役：鈴木竜二

HP：<https://proudcorp.com/>

## 本件に関する問い合わせ先

### お客様からの特定技能人財の採用に関するお問合せ

<https://proudcorp.com/contact/>

### 報道関係者からのお問合せ

株式会社Proud Partners 社長室（担当：鈴木綾）

メールアドレス：[pr@proudcorp.com](mailto:pr@proudcorp.com) / 電話番号：070-3158-3995

## 【ご参考①】特定技能制度について

制度概要	人手不足が深刻な特定産業分野において、一定の専門性・技能を有する外国人を受け入れるために創設された、日本の在留資格制度です。 2019年4月から導入され、2025年には16分野で1号、11分野で2号の在留資格が認められています。
目的	国内人材を確保することが困難な分野で、外国人労働力を確保し、経済を支えることを目的としています。
在留資格 (ビザの種類)	特定技能1号と特定技能2号の2種類があり、2号は1号よりも高い専門性や技能が求められます。 ▼ビザの種類

	<p>特定技能1号: 特定産業分野で一定の知識や経験を持つ外国人労働者を対象とし、技能試験や日本語能力試験で能力を評価する。</p> <p>特定技能2号: 1号の外国人労働者が、高度な専門性・技能を有し、2号分野での就労を希望する場合に、より長期的な在留を認める。</p>
分野	建設、物流、農業、漁業、製造、介護、造船・船用工業等の社会のインフラに大きく紐付いている業界
制度の背景	深刻化する人手不足に対応し、経済・社会基盤の持続可能性を維持するために創設されました。

## 【ご参考②】自動車運送業分野における特定技能制度運用について

【法務省】 <https://www.moj.go.jp/isa/policies/ssw/automobiletransportation.html>

【国土交通省】 [https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha\\_tk1\\_000038.html](https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk1_000038.html)

以上